

第5回 酒田市総合計画未来会議 参加者一人ひとりのキーワード（○…一般、◎…学生）

酒田の未来のためにあなたは何をしたいですか

◎ 高校や大学、就職などで、市外に行ったときに、“酒田の良さ”（食・文化・黒森歌舞伎）を多くの人に伝えたい

○ 自分の事だけでなく、周りの人の事も考えて行動したい。

○ 視覚障害の方のための声の広報、吹込み作業をこれからも続けたい。  
いくつになっても。（情報提供が必要）

○ 自分自身が企画して率先して愉しむ事（イベント他）

○ 巣立って行った子ども達が将来酒田に戻ってきたいと思う行政づくりを  
地域の人たちと行いたい。

○ 未来を担う子ども達のためになる事は何があるの？  
そして、私にできる事は何があるのか？と考えていたい。

○ 酒田で定職をもって創作活動。他の所に行った際は技術をもらってくる。

○ 市民の一員としてがんばっていききたい。

◎ 酒田で働き、酒田に住む！  
人口減少など様々な問題点や課題がある中で、酒田市民としてできることを積極的に行っていき、未来の酒田を明るくしていく。

○ 自分の経験、知識などを活かした地域ボランティアをして、地域や市民を元気にしたい。

◎ 主体的に、私達が出来ること、求められていることを行う。ボランティア活動など。（学校でも地域でも）

○ 仕事をする。遊ぶ。お金を使う。

○ 未来会議で話し合った酒田の魅力について、様々な機会を通じて外部への発信を行っていく。

○ 酒田の良いところをもっと探している人々に良さ魅力を伝えたい。  
人のつながりを大切にしたい。

○ 若者と高齢者が交流し合える街づくりに参加したい。

○ 何ができるかわからないので、とりあえず酒田に住み続けます。

○ 酒田のことをもっと知る（歴史や文化）。酒田の良さをもっとPRする。

○ 企業誘致活動（行政と民間連携）

○ 楽しむ

◎ ・酒田の行事に参加（酒田祭りなど） ・ボランティア活動 ・いろいろな人の意見を聞く

○ ・仕事を頑張る ・地元で買い物する

○ 行政と民間の橋渡し役

○ 子どもたちがのびのび育ち、大きくなってまた帰ってきたいと思えるまちづくりのための縁の下の役割となりたい。

◎ 酒田の魅力を再発見したい。

○ 酒田を知らない人に良いところを広めたい。

○ 転勤で県外に移住したときに酒田の良さをPRしたい。

○ 「対話」のまちづくりができる市役所をつくりたい。

○ 若者の県外流出を防ぐ為酒田のすばらしさを伝え、雇用の拡大につとめていきたい。

○ 安全、安心な美しい町づくりの手助け。

○ 多くの人と輪を広げ、おもてなしをしたい。

◎ SNSなどネットワークを通して世界中に酒田の良いところをPRする。

○ 対話を深めて物事を進めていきたい。

○ 経験したことを次世代の人に語り継ぐ  
未来への時間限られている

○ よく見、よく聞き、よく話し、よく動く。

○ 酒田市の未来の為に・・・技術力で人に「やさしい」町にします。

◎ 1. 酒田について知る・学ぶ！  
2. なりたい市、なっしてほしい市の将来visionを考え、見据える！

○ 人のために出来ること、身近なところから町内の若い人たちとの気軽に会話できる雰囲気を広めたい。

酒田の未来のためにあなたは何をしたいですか

- 知り合い、友人に酒田をどんどんPR。教えて来てもらいたい。一人一人が広めていけば（SNS含め）、相当な人数・広がり！
- 酒田の旬な情報を小出し小出しにPR。
- 今日のこの未来新聞が現実のものとなるように、今日の気持ちを忘れずに日々の仕事に取り組んでいく。
- 酒田の観光ガイドができるように、様々な体験やイベントに積極的に参加していきたい。
- ◎ 酒田の歴史、現時点でも問題点・課題などをもっと深く学びたい。  
知識が足りないので、もっと勉強し自分よりも若い世代に色々なことを教えられるようにしたい。
- 旅行者を案内し、写真を撮ってあげてフォトブックにまとめ、プレゼントする。「カメラマンガイド」として活動したい。
- ・市外から来られた方に、また酒田に来てもらえるような対応をしたい。 ・酒田の良さをたくさん見つけていきたい。  
・それを発信したい。
- テーマを考えてから物事を見てみたい。
- 建築の視点から空き家の活用アドバイス、施策づくり、仕組みづくりをしたい。
- 地域・まちづくりや住民が参加する活動への積極的関与  
「ヒトゴト」と思われない。
- ・（ガイドできるくらいに）酒田のことを知る。 ・酒田のイベントへの参加 ・地元で消費
- ◎ 酒田に住む方々と交流できる場に積極的に参加していきたい！例えば今やっている未来会議のような話し合いだったり、地域ぐるみで行われる祭りとかのイベントとか一緒にやっていくことで理想の酒田に近づけることもできると思う。
- 多世代との交流を通じて”酒田”を学びたい。
- ◎ 誰にでも酒田の魅力を説明できるようになりたい！
- 酒田のことをもっと知る！一人一人がガイドになる。良いところをアピールする。
- 酒田市職員との共働事業を多くもちたい（世代交流）
- ◎ 地域づくりによる介護支援
- ◎ 多くの人と出会って酒田市のことをもっと知る
- 京の食文化を継承する者として、安心して安全な昔からの製法を崩すことなく守り、受け継いでいく人たち（人材）を育成できることを願っています。
- 多様な世代との関わり・つながりを増やす。
- 過去・現在・未来の流れの中で、これからの時間よりこれまでの時間が多くなった者として、記憶を伝える役割ができればと思う。
- 酒田でとにかく楽しく幸せな生活を送りたい！幸せは、いつか全市民に波及して、他地域からもうらやましがられるような市に！
- 子育てを頑張ります。  
子ども達が健やかに育つよう力を尽くしたいです。
- 世界幸福度NO.1のブータン国の人々のくらしを酒田にも取り入れたい。
- 地域（自治会やコミ振）で自治活動や福祉活動に取り組みます。  
ボランティア活動も引き続きやっていきます。